

自由律俳句

おおくさ編集室選

うぐいす鳴いたよ友の声にも春

茶屋 木山 輝子

ちひろの絵 春日さす歯医者さんの椅子

生山 渡辺 圭子

共に寄り添う筈だった人三十年が過ぎた

茶屋 木山 操子

今日一ツ年重ねて空元氣

神戸上 柴田 篤子

雪の中の白菜色々漬物の甘さ

印賀 久代 幹子

農業に定年もなく我が路をゆつくりと

茶屋 岸本 治枝

不安をテレビで紛らす病院の待合室

茶屋 長谷川由美子

平成のあの時が甦る改元のざわめき

茶屋 藤原 寿郎

話上手な何度聞いても笑ってしまう

茶屋 小林 道子

俳句

駄句駄句会編集室

雛祭りデイサービスの賑やかさ

神戸上 笹間 玲子

北斎展興奮さます春の湖

宮内 田辺登志美

稜線のくつきり見ゆる霜の朝

豊栄 花倉美佐子

水温む婆のハミング朝顔

宮内 木村萬佐子

短歌

天皇にそつと寄り添うお姿に
神々しくも氣品に満ちて

下石見 浅川 三郎

平成の最後土俵の力士より
見物人が拳を握

宝谷 横谷 秀子

それぞれの成長祝い赤飯を
蒸せば始まる孫たちの春

霞 岸 尚子

新たな令和元号先進し
日本の平和な御世 永久に

阿毘縁 木村 民子

編集後記

新しい年号が「令和」に決まり、いよいよ平成が終わりを向かえ新しい時代が始まるうとしています。

日南小・中学校では入学式が行われ、林業アカデミーにも第1期生が入学しました。役場や町内の企業なども新しいメンバーを向かえました。皆さん慣れない環境に期待と不安を抱きながらの日だと思えます。

まちの話題にもありますが、テレビ番組でお馴染みの夏井いつき先生の句会ライブの取材をさせて頂いたので、句会ライブをきっかけに広報文芸に投句してくださる方がいないか、ひそかに期待しています。

最後に、私も句会ライブに参加した一人として一句：「句を読むと 言つて浮かばぬ 春の夜」

問 役場企画課 82-1115

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意志を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えていきます。

日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。サークル年会費 1500円

6月の日程

5月19日(日) 14時~15時30分
6月2日(日) 14時~15時30分

場所 文化センター第3研究室

【お問い合わせ先】

石田由香里(080030529933)
浅野 博美(090097341887)

「令和」



片方の5本指を胸の前ですぼめる

※花のつぼみがゆるやかに開き花びらが環となりふくよかな薫りをはなち、和みゆく様子

「平成」



手の平を下向きにして左から右へ水平に動かす

※波ひとつない 平らな様子

手を前に動かしながら指先をゆるやかに開く

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

